

詩文書作品実技勉強会の開催について

日本書道院の三位一体の書を充実させるために、詩文書作品の実技勉強会を開催致します。

ぜひ、興味のある方はどなたでも参加できます。

日 時 令和8年11月5日(木) 午後1時30分～4時00分(受付午後1時から)

会 場 川口リリア 1階 イベントホール

参加資格 詩文書作品の勉強をしたい方はどなたでも参加OK

参加費用 5,000円(当日振込用紙をお渡しします。)

講 師 中村雲龍 会長

内 容 (1) 詩文書作品についての解説

(2) 以下の2種類の課題を、各自会場で揮毫して講師の先生よりアドバイスを頂く。

揮毫の紙のサイズ 2×6尺 または 2.4×5尺の紙で揮毫する。

課 題 ① 駿河なる不二の高嶺^{たかね}をふり仰ぎ大きな網をさと拡げたり(北原白秋)

② 霊^{たましひ}の薄き瞳を見るごとし時雨の朝の小さき自鳴鐘^{めざまし}(北原白秋)

そ の 他 各自揮毫道具、用紙もご持参下さい。なお、当日は会場に書道用具業者も出店しております。

申込締切 10月23日(金)まで 以下の内容を書いて、郵送、FAXまたはメールにて申込み下さい。

① 姓 名 ② 郵便番号 ③ 住 所 ④ 電話番号 ⑤ 11/5 詩文書勉強会参加希望(支部長会も参加の方は両方参加と書いて下さい)